

100%

# International Economics Quiz 2 (July 16th, 2024)

Parsons

氏名: \_\_\_\_\_

すべての質問に答えなさい。

授業時間の終わりまでに提出しなさい。

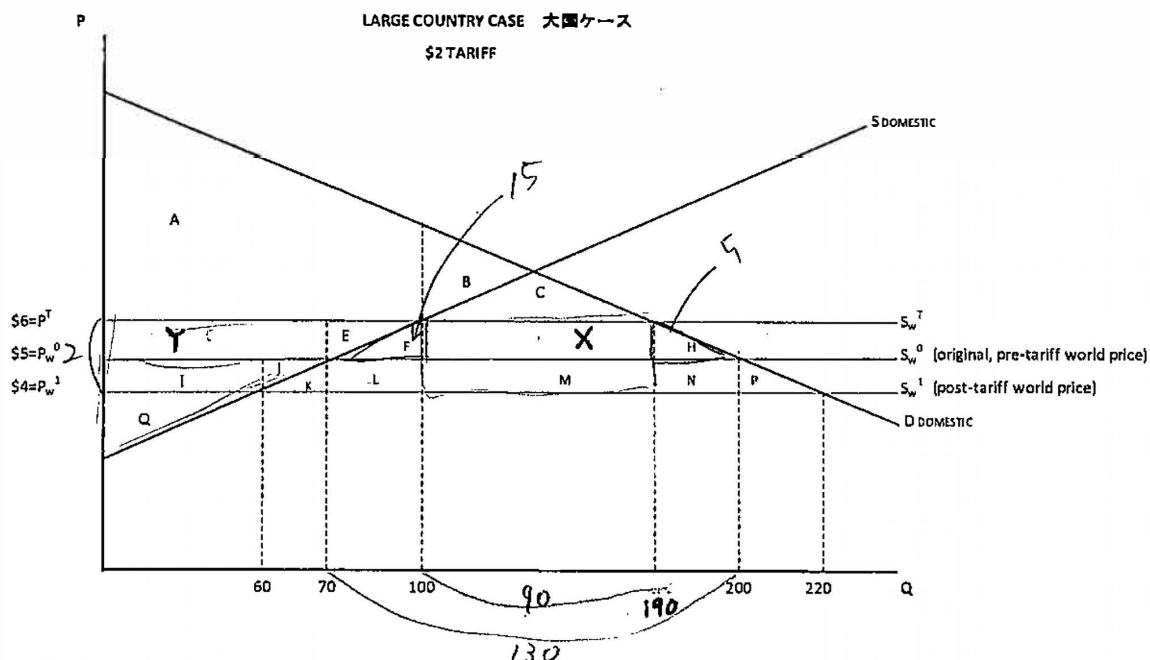
本試験はクローズドブック方式です。他の生徒とのコミュニケーションは禁止されています。また、携帯電話やその他の電子機器の使用も禁止されています。これらのルールに違反した場合、不合格やその他の罰則（退学を含む）を受ける可能性があります。

もし質問があれば手を挙げてください。

答えはすべて解答用紙に記入すること。

Good Luck!

## パート I : グラフ



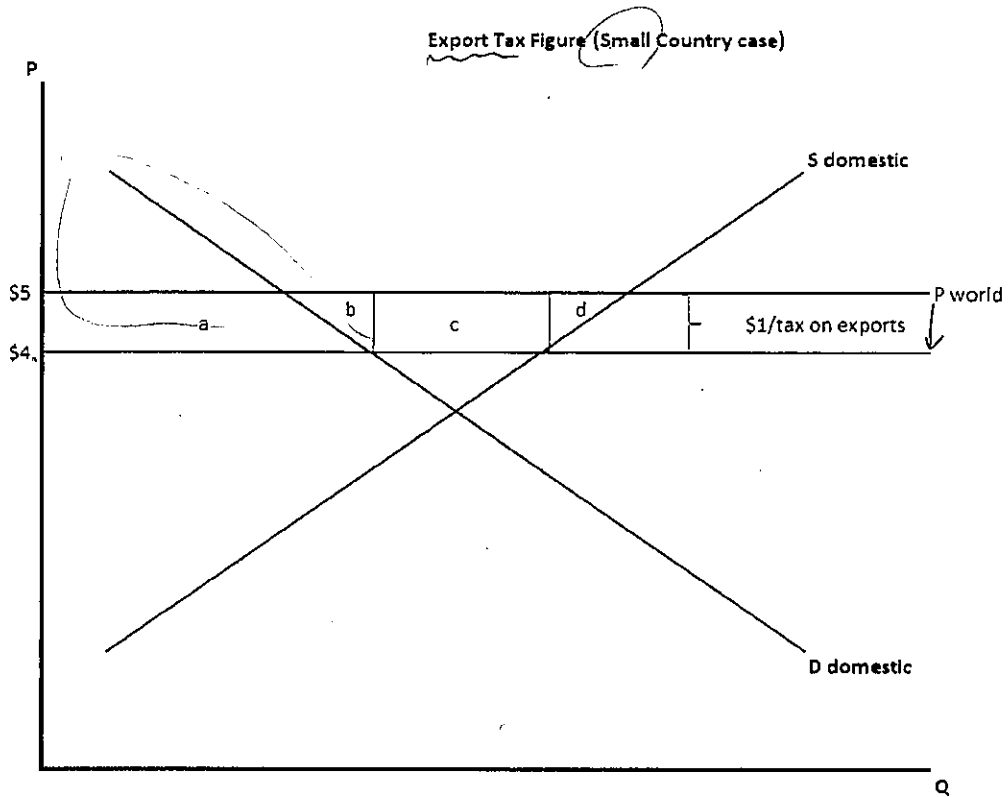
問題 1) から 6) までは上のグラフに基づいています。(8 pts each.)

- 1) 関税による消費者の損失はどれですか？（範囲を答えなさい。） Y, E, F, X, H
- 2) 関税による生産者の利益はどれですか？（範囲を答えなさい。） Y, E
- 3) どの範囲が関税収入の部分を表していますか？ X, M
- 4) 関税前の輸入量（数字）は？ 130
- 5) 関税後の輸入量（数字）は？ 90
- 6) あなたはこの関税が全体として、国にとって純利益になると思いますか、それとも純損失になると思いますか。説明してください。

損失は  $F + H = 15 + 5 = 20$

利益は  $X + M = 2 \times 90 = 180$

∴ 純利益が160発生する



問題 7) から 10) までは上の輸出税・小国ケースのグラフに基づいています。(5 pts each)

- 7) 課税後の消費者の利益は？ (範囲を答えなさい。) *a* ✓  
 8) 課税後の生産者の損失は？ (範囲を答えなさい。) *a, b, c, d* ✓  
 9) 課税による政府の収入を表す範囲は？ *c* ✓  
 10) あなたはこの関税が全体として、国にとって純利益になると思いますか、それとも純損失になると思いますか。説明してください。 *死荷重が b, d a 分発生するので、純損失が生じる* ✓

パート II : 選択問題。正しいものを一つ選びなさい。(6 pts each)

### 一要素世界での貿易

Kg / 労働時間:

|    | 米国  | フランス |
|----|-----|------|
| 小麦 | 300 | 100  |
| 牛肉 | 100 | 20   |

|  | 米             | 仏             |
|--|---------------|---------------|
|  | $\frac{1}{3}$ | $\frac{1}{5}$ |
|  | 3             | 5             |

上の表に基づいて：

1 1) どちらの国が小麦で絶対的優位を持っていますか？

- a) 米国
- b) フランス
- c) どちらでもない

a  
+

✓

1 2) どちらの国が牛肉で絶対的優位を持っていますか？

- a) 米国
- b) フランス
- c) どちらでもない

a  
+

✓

✓

1 3) どちらの国が小麦で比較優位を持っていますか？

- a) 米国
- b) フランス
- c) どちらでもない

b  
+

✓

1 4) どちらの国が牛肉で比較優位を持っていますか？

- a) 米国
- b) フランス
- c) どちらでもない

a  
+

✓

### パート III.

✓ 15) 「ローカルコンテンツ」規制とは何か。そして、2つの例を挙げてください。(8 pts)

ある生産品について、その原料や部品のうち一定割合を国内(地域内)で調達することを求めるもの。

1つ目の例は、インドにおいてソーラーパネルの一部の部品を国内で生産されたものに限るという規制。

2つ目の例は、実際の例ではないが、例えば日本国内の自動車の生産において国内で生産された部品のみを使用することを求めるような規制が考えられる。